

ファミサポ通信

☎235777



小野里千登勢さん（提供会員）

以前から子どもが好きでした。自分の子育てが一段落したので、子どもと触れ合える場を探していました。子育ての経験を生かし、臨機応変に動けるので、預ける場所がなくて困っている人の役に立てばうれしいです。



読み聞かせは、子どもの想像力・言語能力を育み、感情表現を豊かにすると、その効果が期待されています。

おたまじゃくし
おはなしの会

8月の土曜日、午後3時～3時40分

こども 救急 相談

☎#8000

月～土曜日
午後6時～翌朝午前8時
日曜日・祝日・年末年始
午前9時～翌朝午前8時

8月 子どもカレンダー *child*

問い合わせ：子ども課(☎2268) 会場：保健センター

項目	期日・受付時間	対象年齢・内容
両親学級 ※要予約	6日(土) 午前9時20分～9時30分	沐浴・妊婦体験など (先着12組)
股関節検診	30日(火) 午後1時～1時45分	平成28年 5月生まれ
4カ月児健康診査	24日(水) 午後1時～1時45分	平成28年 4月生まれ
BCG・ブックスタート ※要予約	9日(火) 午後1時～1時20分	平成28年 2月生まれ
前期離乳食教室	8日(月) 午前10時～10時10分	平成28年 2月生まれ
後期離乳食教室 ※要予約	10日(水) 午前10時～10時10分	平成27年11月生まれ
1歳児健康診査	10日(水) 午後1時～1時30分	平成27年 8月生まれ ※フッ素塗布券配布
1歳6カ月児健康診査	4日(木) 午後1時～1時30分	平成27年 1月生まれ
わくわく相談 (2歳児相談)	5日(金) 午前9時30分～9時40分	平成26年 4月生まれ
3歳児健康診査	25日(木) 午後1時～1時30分	平成25年 4月生まれ
5歳児健康診査	2日(火)・3日(水) 午前8時50分～9時	平成23年 8月生まれ ※集団遊びがあります

子育てstyle

応援します！ひとり親世帯

子育てをひとりで頑張りすぎていませんか？近年、全国的にさまざまな理由で母子・父子のひとり親家庭が増えています。

ひとり親家庭での心配事は、仕事や金銭など物理的なものと同時に、子どもをきちんと育てられるか、周囲の理解を得られるか、など精神的なものもあります。仕事と子育ての両立のために無理をすると、体調を崩してしまうなどの恐れもあります。

児童扶養手当はひとり親家庭の負担を少しでも軽くできないかと始まった制度です。父または母と生計を同じくしていない児童を監護または養育している人に支給されます。対象かと思ったら子ども課にお問い合わせください。

また、市にはひとり親家庭や寡婦の人を対象とした母子会があります。母子会では年に数回、キャン



プや旅行などを行い、会員同士が楽しく交流しています。同じような悩みを相談する場や友達作りの場として活用してみたいか、いかがでしょうか。

ひとりで子育てをしていると不安や悩みなどがたくさん出てくると思います。ささいなことでも気軽に相談してください。

キラリわたしの学校

鬼石北小学校

～地域で支える宝物～

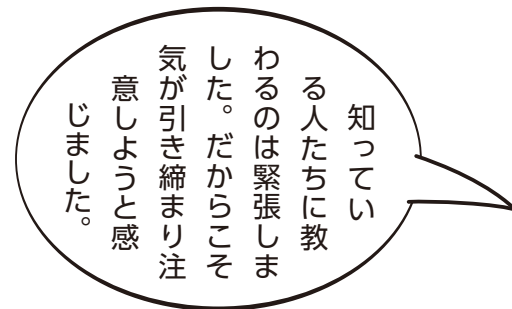
緊張した面持ちで登校する子どもたち。鬼石北小学校では年に一度、全校生徒を対象に交通安全教室が行われます。高学年になると活動範囲は広がり、自転車で遠くに出掛けることもしばしば。また中学生になると全員が自転車で登校することになります。そんな子どもたちが交通安全の大切さを学ぶ教室。ここでは地域の人が先生となります。

近所の先生

北小校区では、30人以上の地域の方が交通安全の指導に来てくれます。子どもたちが自転車で走る県道沿いに立って交通マナーを教えたり、校庭で模擬演習を行ったりします。模擬演習ではダミー人形を使った衝突実験や大型トラックによる内輪差実験で事故の怖さを学びます。子どもたちは目の前で起こる光景に言葉を失います。「人形が飛ばされる光景を見て衝撃の大きさが分かりました。自分だと想像するとゾッとします」と安全の大切さを肌身に感じました。

地域で守る

地域の人との関わりが強い鬼石地域。「地域の宝である子どもたちは地域で守らなければ」。そんな思



Name 鬼石北小学校 6年生

櫻井佑月さん 平野愛菜さん 伊藤寿音さん



問い合わせ 学校教育課(☎8212)



↑ダミー人形を使った衝突実験。子どもたちは事故の怖さを目の当たりにし、交通安全の大切さを学びます。

いから交通指導にも熱が入ります。いつでも危険と隣り合わせだという意識を持って安全に注意してもらいたい。これからも地域の見守りをしっかりし、地域一丸となって子どもたちを育てます。

